

65 日常への感謝

1日、2日と新年早々に大きなニュースが飛び込み、驚愕するとともにこれまでの大きな災害発生時の記憶がよみがえってきました。

令和6年能登半島地震で被害に遭われた皆様にお悔み、お見舞いを申し上げます。また救助・救援・復興等にご尽力されている皆様には、感謝の念がたえません。どうか1日でも早く、被災地の方々の日常が戻ってくることを心からお祈り申し上げます。

改めまして、保護者、地域の皆様本年もどうぞよろしくお願いたします。

災害等が起こるたびに思い知らされるのは、日常生活が送れることへの感謝の気もちです。あたりまえのことがあたりまえでなくなることの辛さ、悲しさ。普段何気なく過ごしていることを当然のように受け止めるのではなく、時々振り返ることが大切だと感じました。

森東小学校の子どもたちも、1日1日がとても大切なかけがえのない時間であることを、今回の災害から感じとってくれたらと願います。